

「令和4年度彦根市都市公園評価結果」

所管課 都市計画課

(1) 総合評価は、評価基準の各項目ごとに委員会でA、B、Cの3段階で評価した。

(2) 評価は、以下の3段階とする。

A…優れている

B…概ね適正に行われている

C…改善を要する

(3) 評価結果

No.	基準項目	評価項目	細目	総合評価		
1	市民の平等な利用の確保	1 施設の設置目的および市の管理運営方針	1 公園（公共の福祉の増進を図る）の設置目的を理解して運営できたか	A		
			2 管理運営に対する基本方針と実施内容が合致したか	A		
			3 効率的な管理運営が図れたか	A		
		2 平等な利用を図るための具体的な手法およびその効果	1 公平性・利便性が確保できたか	A		
2	施設の効用の最大限の発揮	1 利用者の増加を図るための具体的な手法およびその効果	1 公園利用者増加に向け計画的な取り組みができたか	A		
			2 自主事業の内容が公園の特性を活かしたものであったか	A		
			3 効率的、効果的な公園のPRを行うことができたか	B		
			4 地域の関連団体との連携や協働が図れたか	B		
		2 サービスの向上を図るための具体的な手法およびその効果	1 公園利用者のニーズを的確に把握し、質の高いサービスの提供が図れたか	A		
			2 来園者のサービス向上が図れたか	A		
		3 施設の維持管理内容、適格性および実現の可能性	1 公園施設の維持管理は適切であったか	A		
			2 植栽の維持管理は適切に実施できたか	A		
			3 公園の将来像を見据えた管理運営ができたか	A		
			4 災害時、緊急時の危機管理、連絡体制は適切であったか	A		
			5 公園の自然環境を適切に維持保全することができたか	A		
		3	管理を安定して行うことができる経営規模や経営能力	1 収支計画の内容、適格性および実現の可能性	1 収支の積算と事業計画の整合が図られたか	A
					2 指定管理者の目標とする使用料収入額を上回ることができたか	B
2 安定的な管理運営が可能となる人的配置	1 職員の体制は適切に配置できたか			A		
	2 知識、経験を有した職員を適正配置させることができたか			A		
	3 職員の指導・育成や研修体制は確実に実施できたか			A		
	4 施設の管理			1 施設管理費等の縮減を目指した運営ができたか	A	

評価の理由、コメント

A…18

B…3

C…0

指定管理者として17年目に入り、事業計画に基づき、金亀公園・荒神山公園では利便性および安全性、快適性を高め、効率的な運営管理を進めている。今年度は、昨年度と同様に新型コロナウイルスの影響は大きかったが、コロナ対策を実施しながら当初の計画通りすべての自主事業を開催できた。荒神山公園でのヨガin荒神山公園や庄堺公園のバラカフェ等が好評だったことや金亀公園の多目的競技場が人工芝に替わったことが要因となり、公園利用者数、利用料収入ともに前年度を上回る結果となった。

今期で5年目となる庄堺公園のバラ園についても、開花状況も良好であり、古木の更新やバラボランティア活動等、年間を通して適切な維持管理を行い、またバラ園の一部の改修を行う等努力された。

全体としては、新型コロナウイルスの影響があったものの、感染防止対策や自主事業での新たな取り組みを行ったことから、総合評価として高いものとなった。